「丹後の智慧と紡ぎ手に出会うオンラインツアー」の開催（第5回）について

令和３年１１月２９日
京都府丹後広域振興局

関係人口の創出・拡大に向け、地域の魅力ある人との交流を通じて地域の魅力を発信するオンラインイベントの第５回目につきまして下記のとおり開催が決定しましたのでお知らせします。

つきましては、本イベントの参加者募集にご協力いただきますとともに、当日の取材につきましてよろしくお願いします。

※当日取材いただける場合は、参加用 URL をメールにより送付させていただきます。

※収録現場での取材を希望される場合は、収容可能人数等の調整を行う必要がありますので、事前に下記の連絡先までご連絡ください。

記

1	事業名	丹後の智慧と紡ぎ手に出会うオンラインツアー ～第5回 和紙づくりと上世屋の暮らしの智慧～
2	概　要	丹後地域で引き継がれてきた自然や文化等と共生する暮らしの智慧を持つ魅力ある人達を地域内外の人に紹介し、交流するオンラインイベント（全６回開催予定）
3	日　時	令和３年12月25日（土）13時30分から14時30分まで
4	講　師	いとをかし 山形 歩 氏（別紙参照）
5	定　員	100名程度
6	申込方法	以下のリンクに申込用イベントページを公開　※申込締切：12月24日（金） 【Peatix】https://peatix.com/group/6888645#
7	主　催	京都府丹後広域振興局（運営：一般社団法人Tangonian）
8	問合せ先	一般社団法人Tangonian（Mail：tangonian.k@gmail.com / Tel：090-4495-2503）
9	備　考	これまでの開催実績は別紙のとおり 次回の詳細が決まり次第ご連絡します。

問い合わせ先
京都府丹後広域振興局 地域連携･振興部 企画･連携推進課　西川
TEL 0772-62-4300　FAX 0772-62-5894　Ｅメール：t-c-kikaku@pref.kyoto.lg.jp

別紙

■講師紹介

いとをかし（和紙クリエイター、イラストレーター）

山形 歩 氏

大阪生まれ滋賀育ち

成安造形大学芸術学科デザイン学部卒業後、マップ作成の仕事がきっかけとなり、京都府の里の仕掛け人事業を通じて宮津市世屋に移住。地区で紙漉きを営んでいた上世屋との出会いをきっかけに、身近な紙漉きのある暮らしに惹かれ、2012年に“いとをかし”の屋号で事業を開始。

自然とともに暮らしていくこれからの世代での和紙の役割を試行錯誤する中で、モノそのものを提供するのではなく、和紙が存在することで生まれる光や空気感がそれぞれの暮らしにそっと寄り添えるものになることを目標としている。

参考：「ドチャック会議（上世屋定住促進協議会）」 https://kamiseya.com/

【これまでの開催実績】

	日時	テーマ	講師
第1回	6月27日(日) 13:30～14:30	鳴り砂を守り続けてゆく地域の智慧と力	琴引浜ガイド シンクロ　丸田 智代子 氏
第2回	7月31日(土) 13:30～14:30	自然と共生する炭焼きと野間地域の暮らしの智慧	よりやぁ窯　藤原 利昭 氏
第3回	9月11日(土) 13:30～14:30	過去から未来へと紡ぐ古代米の智慧	芋野郷赤米保存会　藤村 政良 氏 京都府 里の公共員 福田 透子 氏
第4回	11月27日(土) 13:30～14:30	舟屋から見える伊根の歴史と暮らしの智慧	伊根海蔵寺　天野　祐至 氏